

御船町消防団

出初め式



1_分団ごとに観閲する藤木町長と内村団長 2_ 式辞を述べる藤木町長 3_ 藤木町長に敬礼をする内村団長 4_ 爆竹を合図に一齐に放水する団員たち(第1分団第5班) 5_ 雨の中、静かに整列する団員たち 6_ 「かしら一中!」と号令をかける吉田副団長 7_ 在勤15年以上表彰を代表で受けとる光永伊織第9分団長 8_ 女性消防隊による炊き出し



消防団員を募集!

消防団員は、火災、地震、風水害などの災害から、町民の生命、身体、財産を守ります。18歳以上の人で、消防団活動が可能であれば町外からの入団もできます。団員には、報酬支給、公務災害補償、福祉共済などの保障もあります。消防団からの入団勧誘がありましたら、快諾をお願いします。

☎ 総務課 地域防災係 ☎ 282-1111

1月8日、平成29年御船町消防団(内村光宏団長、423人)出初め式が、御船橋下河川敷(お祭り広場)で開催され、伝統ある法被に袖をとおした消防団員が集結しました。

式では、内村団長が「雨の中での出初めとなりましたが、どんな状況でも出動し、活動することに意味があります。今年は3つのことを目標に活動してください。1つ目は、消防団としての誇りとプライドを持つこと。2つ目は、人命第一に活動に専念すること。3つ目は、地域との絆を今まで以上に深めてもらいたい。」と気合いの入った挨拶をしました。

続く表彰では、下記のとおり県消防協会長から消防団員22人へ、町から無火災の分団と班に賞状が贈られました。観閲では、藤木正幸町長と内村団長が分団ごとに規律と士気を確認しました。

式終了後、団員は防火衣を身に着け、小型ポンプを始動させ、「放水始め」の爆竹の合図で一齐に放水。朝早くに降っていた雨も、団員の熱気でいつの間にか止んでいました。新春の御船川に31本の水のアーチを描き、郷土の平穏な1年を願いました。

放水後は、式参加者や一般観覧者などに役場女性消防隊から七草がゆが振る舞われました。

表彰者 (敬称略)

- 熊本県消防協会会長表彰 (功績賞) 在勤20年以上
- 星野 政人 (第3分団第2班)
 - 藤本 靖之 (第5分団第1班)
 - 谷村 繁華 (第5分団第1班)
 - 水野 芳行 (第9分団第2班)
 - 倉岡 渉 (第9分団第4班)
- 熊本県消防協会会長表彰 (勤績賞) 在勤15年以上
- 光永 伊織 (第9分団分団長)
 - 米守 英朗 (第1分団第3班)
 - 中間 聖二 (第1分団第3班)
 - 井本 真吾 (第1分団第5班)
 - 井手 俊介 (第1分団第5班)
 - 井島 秀行 (第1分団第5班)
 - 中村 幸生 (第2分団第1班)
 - 藤岡 寿誌 (第3分団第3班)
 - 平野 順也 (第4分団第3班)
 - 宮川 登嗣 (第5分団第1班)
 - 竹崎 健太郎 (第5分団第4班)
 - 土田 郷憲 (第6分団第1班)
 - 北永 亮太 (第7分団第4班)
 - 富永 剛憲 (第8分団第4班)
 - 木山 丈也 (第9分団第1班)
 - 村本 陽 (第9分団第2班)
 - 井口 圭司 (第9分団第3班)

無火災表彰

- 3年間無火災 第3分団
- 2年間無火災 第4分団、第8分団
- 1年間無火災 第2分団

永年無火災班表彰

- 10年間無火災 第6分団第6班
- 5年間無火災 第8分団第1班、第4分団第2班

総務大臣より感謝状贈呈

平成28年熊本地震に際し、献身的に活動し、被害を最小にとどめ、地域の安全・安心に寄与したとして、功績が認められ、総務大臣より感謝状が贈られました。

